



8/4  
 #lovelilyambassador 廣津一步  
 カサブランカが咲きました。  
 秋に植え、冬を越しようやく大輪の花を咲かせました。  
 凛とした花がユリの王様、女王様と例えられるのがわかります。  
 ほんのり香る良い匂いをお伝えできないのが残念です。  
 切り花のカサブランカは今は最盛期となっております。お花屋さんで聞いてみてください。  
 きっと最後まで咲いて楽しませてくれます。



8/7  
 #lovelilyambassador 斑目茂美  
 「暑さにも負けない日持ちのする花をください」この時期お花屋さんにご来店なさったお客様が1番最初におっしゃる言葉がこちらです。そんなこと アタスが知りたいわい！と言いたいところですが、ここは迷わずこうお答えいたします。「そりゃぁお客さん！ ユリなんじゃないですかね？」ユリってお花界の「卵」みたいなもんだなって思ってます。価格も比較的安定しているから、仕事の組み立て易く、しかもどんなシチュエーションでもまさかのマッチング！時間も担保できるし、ツボミから開花への楽しみ方に変化がある。ユリが入ってるってだけで、不思議なもので商品価値が上がっちゃう。なんでも使えて、みんなが満足！なんじゃるか？ユリって本当にオモウマイ花だよ。ユリは夏のお花屋さんの救世主。今年の日本の夏もアツいぞ！頼みますぜ、ユリさん。



8/11  
 #lovelilyambassador 池野博聡  
 早朝からの収穫作業、花切り鎌を止めて、ついふと見惚れてしまいます。  
 切り前を確認したり、色目を見たりユリ農場で勉強のために咲かせているユリ。明日はさいているかな？  
 つぼみが弾けた姿を見て収穫のよろこびを感じる瞬間です  
 品種モンサノ



8/15  
 #lovelilyambassador 岡崎賢司  
 今年度最後の鉄砲ユリカルピノを、フラワーデザイナー曾我部翔さんに、華道家塚越応駿さんとの2人展で生けてもらえました。凄く素敵で、鉄砲ユリの可能性を感じます。



8/15  
 #lovelilyambassador 下條誇次郎  
 オリエンタルユリ「シスト」  
 暑さに負けない丈夫なユリを作る手法に球根の「国産化」があります。  
 オランダよりも暑い日本国内で球根を養成することで、強い球根を手に入れます。  
 コストはかかりますが、高温でも根の張りが良くなりボリュームが出ます。  
 力強く咲き上がるその姿に、ユリの美しさを感じます。



8/16  
 #lovelilyambassador 平出賢司  
 かつて、黄色のオリエンタル系ユリはこの世に存在しませんでした。20数年前にデビューしたこのイエローウィンが世界初。  
 夏の疲れにビタミンカラー黄色の大輪、いかがでしょうか。



8/23  
 #lovelilyambassador 馬場宏紀  
 都会で大事な何かを失くしちまいそうな時もこんなラプリーなユリに出会えたら失くしちまわなくても済みそうです。  
 Oh my「ジュリア」要チェックですよ。



8/25  
 #lovelilyambassador 小池一構  
 テッポウユリ【ブゼラ】  
 大きな花、独特の光沢感がある花弁で香りも良く、まさに「美しい」という言葉がピッタリのユリです。  
 また欧米でテッポウユリはイースターリリーとも呼ばれ復活祭や冠婚葬祭等、特別な時にはかせない花として愛され親しまれています。



8/26  
 #lovelilyambassador みずのともこ  
 私はどうゆう形でもいいの あなたが見てくれたら私はどんな姿でもいいの。あなたが楽しんでくれたら。  
 優しい顔した百合がそう言ってくれています。  
 技術はなくてもいいんだよ。好きなように私を飾ってください。



8/28  
 #Lovelilyambassador 鈴田正二郎  
 ベントレー  
 八重咲きの透かし百合 可愛すぎ  
 ひらひらの沢山の花弁が萌え～なのです



Post on Facebook page

August

